

令和三年度佛教大学法然仏教学研究センター活動報告

第一部門 法然文献班 元亨版『和語燈録』本文・現代語訳対照本作成

班長 市川 定敬

研究組織および専門分野

本庄 良文	仏教学部教授（浄土学・仏教学）
伊藤 真宏	仏教学部教授（浄土学・日本仏教文化史）
市川 定敬	仏教学部准教授（法然浄土仏教思想研究）
坪井 剛	仏教学部准教授（日本中世仏教史）
齋藤 蒙光	東海学園大学人文学部准教授（法然浄土教）
角野 玄樹	佛教大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程修了 （法然文献研究・法然思想研究）
下端 啓介	佛教大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程在学中 （法然及び源信の思想）
大久保慶子	佛教大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程在学中（中世仏教説話）

2021（令和3）年度の研究

本紀要創刊号所載の活動報告において示したように、当班は、元亨版『和語燈録』の本文・現代語訳註本を完成させる目的で研究活動を行っている。また、当班は、故岸一英教授の追悼出版の後方支援をするためのものであり、その基となるものが、佛教大学四条センターで行われた『和語燈録』の連続講義の担当者（岸一英氏、藤堂俊英氏、眞柄和人氏、本庄良文氏、安達俊英氏、善裕昭氏、伊藤真宏氏、角野玄樹氏）が作成した現代語訳や資料である。

令和2年2月をもって上記連続講座の現代語訳資料の見直しが一通り終了し、引き続き全体的な訳語等の統一のための見直し作業に入っている。しかしながら7月に研究体制の再構築をせざるを得ない状況が生じ、協議の結果、それ以降の研究活動は一旦休止し、来年度4月より再開することとした。

研究会の開催（2021年1月～12月）

日 時：令和3年3月31日（水）16：00～15：40

場 所：佛教大学図書館5階特別会議室

出席者：班員8名

内 容：和語燈録班の経緯、これまでの作業内容、原稿作成上の基準の確認、これからの研究会の進め方などについて話し合われた。

日 時：令和3年4月28日（水）14：30～16：00

開催方法：Zoomを用いてのオンラインでの開催

出席者：班員7名

内 容：1、今後の研究会の進め方やその他についての話し合い。
2、「序」の検討。（『和語燈録』本文訳註対照表の第二版の冒頭1頁～2頁「極楽をねがひてさり給ひき。」まで。）

日 時：令和3年5月19日（水）14：30～16：00

開催方法：Zoomを用いてのオンラインでの開催

出席者：班員7名

内 容：「序」と「三部経釈」の検討。（『和語燈録』本文訳註対照表の第二版の3頁「恵心僧都は楞嚴の月のまえに」～8頁「唯除五逆誹謗正法 文」まで。）

日 時：令和3年6月9日（水）14：30～16：00

開催方法：Zoomを用いてのオンラインでの開催

出席者：班員7名

内 容：「三部経釈」の検討。（『和語燈録』本文訳註対照表の第二版の9頁「これは第十八の願成就の文なり。」～17頁「わが宗に釈しいれたり。」まで。）

日 時：令和3年7月28日（水）14：30～15：30

開催方法：Zoomを用いてのオンラインでの開催

出席者：班員7名

内 容：今後の研究班の体制について話し合われ一旦研究活動を休止し、令和4年4月に再開することとした。

第一部門 法然文献班
桑門秀我 『選擇本願念佛集講義』 現代語訳

班長 本 庄 良 文

研究組織および専門分野

本庄良文 仏教学部教授（浄土学・仏教学）

上野忠昭 浄土宗 浄願寺副住職（中国仏教・法然浄土教）

2021（令和3）年度の研究概要

1月から3月までは桑門秀我著『選擇本願念佛集講義』後篇（卷下本・卷下末）の原稿整備に専念した。4月から12月までは同後篇を入稿し、順次四校までを終えた。

前篇・後篇一括の索引作成等については、10月より前篇念校および後篇三校の各データをもとに嘱託研究員、学術研究員の協力を得ながら進めた。分担は、本庄が、第3～6章、第13～16章、上野が、第1、2章、第7～12章とした。以上の作業については、研究会の開催等を行わず、ファイルの交換やメール等での意見交換によった。

第一部門 『逆修説法』 班

『逆修説法』 諸本対照本作成、古本『漢語燈録』を中心とする本文批判

班長 眞 柄 和 人

研究組織および専門分野

- 眞柄 和人 知恩院浄土宗学研究所嘱託研究員（法然仏教伝承過程）
齋藤 蒙光 東海学園大学人文学部准教授（法然浄土教）
吉原 寛樹 佛教大学大学院文学研究科浄土学専攻修士課程修了（『逆修説法』研究）
岩谷 隆法 佛教大学大学院文学研究科浄土学専攻博士後期課程満期退学（法然文献）
一ノ瀬 和夫 佛教大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程在学中

2021（令和3）年度の研究

善照寺本『古本漢語燈録』巻七・巻八を基礎資料として、他の諸本の本文を参照、比較対照しながら『逆修説法』の訓読・現代語訳・注記を完成させる作業を行っている。

本文原稿の2周目チェックが終了した。令和4年度の出版に向けて、本文原稿の最終チェックと、本書の「解題」「詳細目次」「索引」等の作成作業とを行っている。

研究会の開催（令和3年1月から12月）

第94回研究会報告

- 日 時 1月29日（金）13：00～15：15
場 所 Google Meet でのリモート研究会
参加者 眞柄、齋藤、岩谷、一ノ瀬
内 容 齋藤蒙光担当『写本集成』P275L6～P277L8の見直し修正作業。

第95回研究会報告

- 日 時 2月12日（金）13：00～14：45
場 所 Google Meet でのリモート研究会
参加者 眞柄、齋藤、吉原、一ノ瀬、岩谷
内 容 齋藤蒙光担当 P277L8～P278L10 六七日まで2週目チェック作業終了

第96回研究会報告

- 日 時 6月30日（水）13：00～14：30

令和三年度佛教大学法然仏教学研究センター活動報告

場 所 Google Meet でのリモート研究会
参加者 眞柄、齋藤、吉原、岩谷
内 容 現状確認と今後の方針についての打ち合わせ

第97回研究会報告

日 時 12月20日（月）13：00～14：00
場 所 Google Meet でのリモート研究会
参加者 眞柄、齋藤、吉原、一ノ瀬、岩谷
内 容 今後の方針、作業内容の確認

第一部門 『選択集』 諸本研究班 信重院 『選択集』 諸本等の調査および研究

班長 兼 岩 和 広

研究組織および専門分野（研究構成員各々の氏名と専門分野）

- 兼岩 和広 浄土宗轉法輪寺住職（法然浄土教・『選擇集』）
伊藤 眞宏 佛教大学学長（浄土学・法然浄土教）
服部 純啓 佛教大学大学院博士後期課程（珍海の浄土教思、法然と周縁思想家の研究）
小川 法道 佛教大学大学院博士後期課程（浄土教思想）
明石 寛成 佛教大学大学院博士後期課程（浄土学・江戸期浄土教）
下端 啓介 佛教大学大学院博士後期課程（浄土学・『往生要集』）
高城 聡宏 佛教大学大学院博士後期課程（浄土学・西山教学・「當麻曼荼羅」）

オブザーバー

- 春本 龍彬 大正大学大学院博士後期課程（浄土学・『選択集』）

2021（令和3）年度の研究概要

コロナ禍により、未だ他大学への調査は難しく、さらに研究室等に集まったの研究会の開催も出来ない状況が続いているため、基本的にオンラインでの研究会を開催し、諸本の比較研究を進めることを目標としてきた。

しかし、オンラインでのやりとりでは、諸本の比較研究を進めることが難しく、思うように進展できない状況にあった。そこで、資料作成をメインとして個々に作業することを中心とし、その状況報告をオンライン研究会として行ってきた。

研究会の開催等（対象期間：2021年1月～12月）

第1回研究会

日 時：4月21日（水）

場 所：オンライン GoogleMeet

参加者：兼岩、小川、明石、高城、下端、服部、春本

内 容：近況報告、未だ調査は出来ないことを確認

第一章の読み合わせを進める

第2回研究会

日 時：5月18日（火）

場 所：オンライン GoogleMeet

参加者：兼岩、小川、明石、高城、下端、服部、春本

内 容：比較資料作成について検討

第3回研究会

日 時：6月2日（水）

場 所：オンライン GoogleMeet

参加者：兼岩、小川、明石、高城、下端、服部、春本

内 容：1行対照資料の作成について報告

春本氏より関東方面の寺院所蔵の選択集について現状報告

第4回研究会

日 時：6月30日（水）

場 所：オンライン GoogleMeet

参加者：兼岩、小川、明石、高城、下端、服部、春本

内 容：1行対照資料の作成について報告

第5回研究会

日 時：11月10日（水）

場 所：オンライン GoogleMeet

参加者：兼岩、小川、明石、高城、下端、服部、春本

内 容：次年度の活動に関する打ち合わせ

第二部門 『摧邪輪』 班 明恵 『摧邪輪』 寛永版訓読・現代語訳

班長 米澤 実江子

研究組織および専門分野

- 中御門敬教 知恩院浄土宗学研究所研究員（インド・チベット浄土教／顕密の浄土教）
服部 純啓 佛教大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程在学中
（珍海浄土教／法然浄土教と周縁思想家）
米澤実江子 佛教大学大学院文学研究科博士後期課程修了（日本仏教〔中世〕）

2021（令和3）年度の研究

『摧邪輪』には数本の写刊本が存在し、既に寛永年間版本を底本とした、書き下し（全）・校補注（全）・現代語（巻上）が公にされている。

当班では、平成25年より寛永年間版本巻中からの書き下し・註・訳の確認作業を始め、平成26年9月以降、研究会を開催せず米澤が作業を継続し、平成30年1月から、本庄良文先生のご指示により、「巻中」、訓・註・現代語訳の再検討を行っている。

研究進捗報告

2020年度

1月～3月：「巻中」訓・註・現代語訳の再検討。

2021年度

- 4月：「巻中」訓・註・現代語訳の再検討。
5月：「巻中」訓・註・現代語訳の再検討。
6月：『佛教大学 法然仏教学研究センター紀要』第8号掲載原稿作成。
7月：『佛教大学 法然仏教学研究センター紀要』第8号掲載原稿作成。
9月：『佛教大学 法然仏教学研究センター紀要』第8号掲載原稿作成。
10月：「巻中」訓・註・現代語訳の再検討。
11月：「巻中」訓・註・現代語訳の再検討。
12月：『佛教大学 法然仏教学研究センター』第8号 初稿校正。

第二部門 『往生要集鈔』 関係班
『往生要集鈔』 『往生要集義記』 諸本対照・訓読・現代語訳

班長 南 宏 信

研究組織および専門分野

本庄 良文 研究員（浄土学・仏教学）

南 宏信 研究員（仏教文献学〔浄土学〕）

令和元年／令和3年度の研究

・『往生要集義記』 訓読・現代語訳

適宜作業中である。

・『往生要集鈔』 諸本の翻刻

今年度に諸本対照表の第一巻を完成するべく作業中である。

研究会の開催等（令和2年1月～令和3年12月）

班別研究会は開催していない。

第二部門 中国関係班 道綽『安楽集』解説・現代語訳・文献批判

班長 齊藤隆信

研究組織および専門分野

齊藤隆信 研究員（浄土教思想、中国仏教）
曾和義宏 研究員（浄土学、中国浄土教理史）
加藤弘孝 研究員（中国仏教、浄土教思想）
永田真隆 嘱託研究員（往生伝研究）
小川法道 嘱託研究員（浄土教思想）

2021（令和3）年度の研究

今年度も新型コロナウイルス感染症のため、本学の感染拡大予防マニュアルに従って対面による研究会を継続した。

毎回の研究会では『安楽集』の訳註を作成している。同書の訳註はこれまでも数回報告されているが、今回改めて訳註班を立ちあげたのは、宗典研究にありがちな依義判文や望文生義への反省がこめられている。ただし、これらをすべて否定し排除するのではないが、『安楽集』をいったん漢籍として、その語彙語法に注意を払いながら、一字一句ゆるがせにせず精読することにつとめている。その成果として第四大門～第六大門の訳註を『法然仏教学研究センター紀要』第7号（2021年3月）に掲載した。

今年度9月21日の研究会（通算124回）をもって『安楽集』全12大門の訳注作業が完了し、その成果を本号（第8号）に掲載した。また10月からは唐代の往生伝である『往生西方浄土瑞応刪伝』の訳註を開始すべく、テキストや論文等を収集し、分類整理を行っている。

研究会の開催等（令和3年1月～12月）

【令和2年度】

第1回（通算116回）研究会

日時：1月12日（火） 13：00-14：40

内容：第4、5、6大門の見直し

【令和3年度】

第1回（通算117回）研究会

日 時：4月13日（火） 13：00-13：30

内 容：第12大門「第十二大門中有一番～」

第2回（通算118回）研究会

日 時：4月27日（火） 13：00-13：30

内 容：第12大門「仏復告阿難但自觀身～如是諸人等悉皆得往生」

第3回（通算119回）研究会

日 時：5月18日（火） 13：00-14：50

内 容：第12大門「爾時会中有一菩薩～常得安穩」

第4回（通算120回）研究会

日 時：6月1日（火） 13：00-14：50

内 容：第12大門「山海慧菩薩白佛言～安樂集卷下」

第5回（通算121回）研究会

日 時：6月22日（火） 13：00-14：30

内 容：第7-8大門の見直し

第6回（通算122回）研究会

日 時：7月6日（火） 13：00-14：20

内 容：第8-9大門の見直し

第7回（通算123回）研究会

日 時：7月20日（火） 13：00-14：20

内 容：第10-11大門の見直し

第8回（通算124回）研究会

日 時：9月21日（火） 13：00-14：20

内 容：第12大門の見直し

第三部門 伝宗伝戒班

『真葛伝語』 諸本蒐集および教理的根拠の探索

班長 眞柄 和 人

研究組織および専門分野

- 眞柄 和人 知恩院浄土宗学研究所嘱託研究員（浄土仏教学）
高津 晴生 佛教大学大学院文学研究科浄土学専攻博士後期課程満期退学
（浄土宗における戒）
武田 真享 佛教大学大学院文学研究科浄土学専攻博士後期課程満期退学（日本浄土教）

これまでの研究成果

- ・令和2年3月1日に『真葛伝語』を発行。

2021（令和3）年度の研究

- ・研究員の個別の関心に応じて、七祖聖問の思想や菩薩戒の研究も進めている。

研究会の開催（令和3年1月～12月）

- ・現在、研究会は中止し、各自で研究を進めている。

眞柄

佛大図書館蔵の浄土宗傳法傳書の整理。但し、逆修班の仕事が中心。

高津

全長『顕浄土伝戒論私記』の本文入力と現代語訳の作成を課題として進行中。

武田

聖聡著作、特に『小経直談要註記』の研究を課題として進行中。

第三部門 伝宗伝戒班
聖問撰『決疑鈔直牒』身延文庫本の研究

班長 南 宏 信

研究組織および専門分野

南 宏信 研究員（仏教文献学〔浄土学〕）

令和元年／令和3年度の研究

・身延文庫本の翻刻

諸般の事情で遅延しているが、前年度に引き続き翻刻作業を継続中である。

研究会の開催等（令和2年1月～令和3年12月）

班別研究会は開催していない。

法然仏教学研究センター組織

センター長	本庄 良文				
研究推進機構会議委員	作田誠一郎*	細田 典明	坂井 健	李 昇燁	
	藤岡 勲	安藤 潤	伊部 恭子	利木佐起子	
	中嶋 力都	森 智女	内田 仁		
	大西 伸江**				
運営会議構成員	本庄 良文*	伊藤 真宏	曾和 義宏	市川 定敬	
	坪井 剛	南 宏信	加藤 弘孝	田井 陽子	
	内田 仁**				
職員	田井 陽子				

(*は委員長、**はオブザーバー)

研究組織

■「法然仏教の多角的研究」

研究員	本庄 良文	嘱託研究員	永田 真隆
研究員	齊藤 隆信	嘱託研究員	吉原 寛樹
研究員	伊藤 真宏	嘱託研究員	高津 晴生
研究員	曾和 義宏	嘱託研究員	岩谷 隆法
研究員	市川 定敬	嘱託研究員	武田 真享
研究員	坪井 剛	嘱託研究員	兼岩 和広
研究員	南 宏信	嘱託研究員	小川 法道
研究員	加藤 弘孝	学術研究員	服部 純啓
嘱託研究員	眞柄 和人	学術研究員	明石 寛成
嘱託研究員	上野 忠昭	学術研究員	一ノ瀬和夫
嘱託研究員	中御門敬教	学術研究員	下端 啓介
嘱託研究員	米澤実江子	学術研究員	高城 聡宏
嘱託研究員	角野 玄樹（～2021年10月）	学術研究員	大久保慶子
嘱託研究員	齋藤 蒙光	学術研究員	横田 友教

活動記録（2021年1月～12月）

令和3年（2021年）

- 1月12日(火) 研究会（第二部門 中国関係班 『安楽集』）
13日(水) 第10回法然仏教学研究センター運営会議（googlemeet 使用）
23日(土) 2020（令和2）年度 法然仏教学研究センター講演会（Zoom ウェビナー使用）
27日(水) 第13回研究推進機構会議
29日(金) 研究会（第一部門 逆修説法班 『逆修説法』）
- 2月10日(水) 第14回研究推進機構会議
6日(木) 研究会（第一部門 『選択集』 諸本研究班 『選択集』）
12日(金) 研究会（第一部門 逆修説法班 『逆修説法』）
24日(水) 第15回研究推進機構会議
- 3月11日(木) 第16回研究推進機構会議
31日(水) 研究会（第一部門 法然文献班 『和語燈録』）
- 4月13日(火) 第1回法然仏教学研究センター運営会議
研究会（第二部門 中国関係班 『安楽集』）
14日(水) 第1回研究推進機構会議
19日(月) 第1回法然仏教学研究センター研究会（法然仏教の多角的研究・Zoom 使用）
27日(火) 研究会（第二部門 中国関係班 『安楽集』）
28日(水) 第2回研究推進機構会議（googlemeet 使用）
研究会（第一部門 法然文献班 『和語燈録』）
- 5月18日(火) 第2回法然仏教学研究センター運営会議（googlemeet 使用）
研究会（第二部門 中国関係班 『安楽集』）
19日(水) 第3回研究推進機構会議（googlemeet 使用）
研究会（第一部門 法然文献班 『和語燈録』）
- 6月1日(火) 研究会（第二部門 中国関係班 『安楽集』）
2日(水) 第4回研究推進機構会議（googlemeet 使用）
9日(水) 研究会（第一部門 法然文献班 『和語燈録』）
15日(火) 第3回法然仏教学研究センター運営会議（googlemeet 使用）
22日(火) 研究会（第二部門 中国関係班 『安楽集』）
23日(水) 第5回研究推進機構会議（Zoom 使用）
- 7月3日(土) 2021（令和3）年度 法然仏教学研究センター講演会（Zoom ウェビナー使用）

令和三年度佛教大学法然仏教学研究センター活動報告

- 6日(火) 研究会(第二部門 中国関係班 『安楽集』)
- 13日(火) 第4回法然仏教学研究センター運営会議(googlemeet 使用)
- 14日(水) 第6回研究推進機構会議(Zoom 使用)
- 20日(火) 研究会(第二部門 中国関係班 『安楽集』)
- 30日(金) 研究会(第一部門 逆修説法班 『逆修説法』)
- 9月15日(水) 第7回研究推進機構会議
- 21日(火) 第5回法然仏教学研究センター運営会議
研究会(第二部門 中国関係班 『安楽集』)
- 10月12日(火) 第6回法然仏教学研究センター運営会議(googlemeet 使用)
- 18日(月) 第2回法然仏教学研究センター研究会(法然仏教の多角的研究・Zoom 使用)
- 20日(水) 第8回研究推進機構会議(Zoom 使用)
- 11月9日(火) 第7回法然仏教学研究センター運営会議(Zoom 使用)
- 10日(水) 第9回研究推進機構会議(Zoom 使用)
研究会(第一部門 『選択集』 諸本研究班 『選択集』)
- 25日(木) 研究会(第一部門 『選択集』 諸本研究班 『選択集』)
- 12月2日(木) 研究会(第一部門 『選択集』 諸本研究班 『選択集』)
- 8日(水) 第10回研究推進機構会議(Zoom 使用)
- 9日(木) 研究会(第一部門 『選択集』 諸本研究班 『選択集』)
- 14日(火) 第8回法然仏教学研究センター運営会議(Zoom 使用)
- 16日(木) 研究会(第一部門 『選択集』 諸本研究班 『選択集』)